

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒御査収のほどよろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

晴れた日にはまぶしいほどの光がふりそそぎ、早めに夏がきたかのようです。みなさまは、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

琵琶湖の西側にひろがる比良山系のふもとの地域では、この季節に「かんじる比良」というイベントが行われ、地域のお店やギャラリー、工房などが参加して、期間中に様々な企画を開催しています。友人が、参加店の一角を使って1時間の数秘のワークショップをやるといので、私も行ってみることにしました。

近江舞子駅から、湖を背に山の方へ2キロほど足をすすめると、木立の間間に個性的でおしゃれな家々がみえてきます。雰囲気から察するに元は別荘地だったのかもかもしれませんが、この地に魅力を感じ移住してギャラリーや工房を構える人も多いのだそうです。木漏れ日の中にたたずむ素敵な建物やお庭に目をうばわれながら、目的のお店へ向かいつつ散策です。

まずはタコス屋さんへ。といっても、期間限定のタコス屋さんだそうです。ママさんが「レモネードひとつ!」とさげふと、お嬢さんが家の中から冷えたレモネードを持ってきてくれました(笑)。途切れなく来られるお客様も顔見知りやご近所さんの様で、みなさんが丸となってこのイベントを楽しんでいらっしゃいました。別のお店に移動してケーキを食べ、敷地内のお庭を拝見したり、アンティークショップを覗いたり、GoogleMAPにだまされて道に迷ったりするうちに時間切れになり、あわてて会場に向かいました。

数秘というのは、数字にはそれぞれ個性があるという考え方で、色々な見方がありますが、今回のワークショップではピタゴラス・チャートを使いました。

ピタゴラス・チャートというのは、井型の3×3の9つのマスに、生年月日を書きこんで、その配置と数字の個性から、この人生でのテーマを読み取るという方法です。

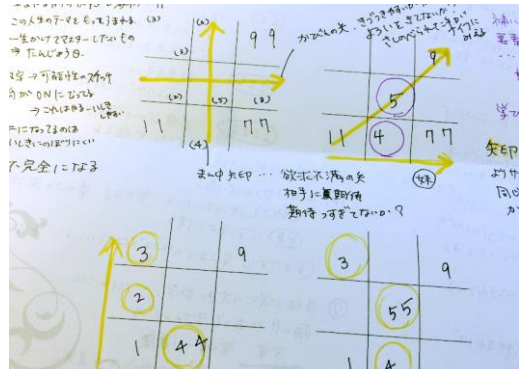
友人のテンポよく軽妙な話術にはいつも惚れ惚れとするのですが、今回も深い内容をとってもわかりやすく話してくれ、自分が持っている数字の力をポジティブに活かし、また持っていない数字についてもポジティブに受け取るという話を、面白く披露してくれました。8人の参加者の方のチャートのをのぞき見たり、「そうそう!わかる!!」と納得したりしつつ、短い時間はあっという間に過ぎましたが、ピタゴラス・チャートの読み方をもっと知りたいなと思いました。

もう夏のようなお天気なのに、これからまだ梅雨入りが待っているなんて、なにかに騙されているような気分です。

初夏の爽やかな日々を楽しみつつ、どうぞご自愛くださいませ。



大阪から1時間半。
こんな素晴らしい環境で素敵な家に
暮らす生活にも憧れます



ピタゴラス・チャートで、家族・友人・チーム内の
関係性を見ることもできるそうです

株式会社ユニコーン

大阪市中央区大手通 1-1-2

TEL.06-6943-4560 FAX.06-6920-5311